

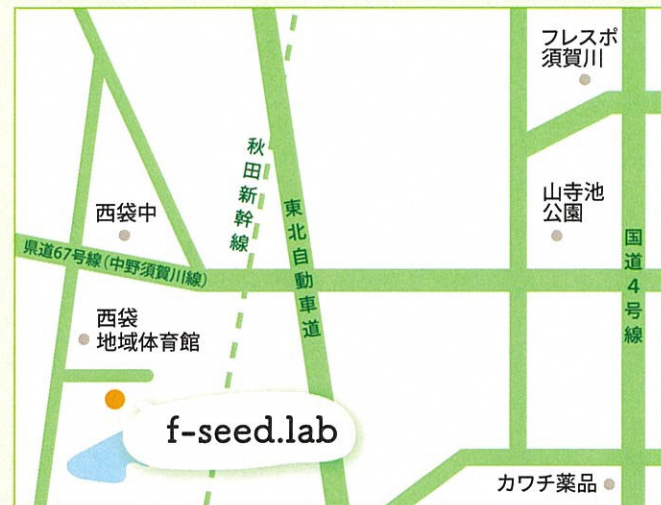
## 本社

福島県須賀川市北山寺町 128



## f-seed.lab

福島県須賀川市吉美根金子田 1



**会社名** 株式会社 福島タネセンター

**代表取締役** 橋本 克美

**事業内容** 各種農業関連商品の開発・販売

**設立** 平成2年12月17日

**社員数** 7名(他パート)

**本社** 福島県須賀川市北山寺町 128

**f-seed.lab** 福島県須賀川市吉美根金子田 1

**矢吹倉庫** 福島県西白河郡矢吹町三城目296-1

**TEL** 0248-72-3145

**FAX** 0248-63-7077

**Web** <https://f-seed-lab.com/>

## 沿革

1990年12月 有限会社 福島タネセンターを設立

2001年3月 事務所移転(現在地 須賀川市森宿)

2015年12月 資本金1,000万円に増資

2017年9月 株式会社に組織変更

2020年4月 研究農場f-seed.lab開設

2022年7月 資本金3,000万円に増資



種苗・温室・ビニールハウス  
株式会社 福島タネセンター  
f-seed.lab

会社案内





# スマートアグリ／きゅうり栽培システム

儲からない日本の農業を魅力ある産業にするために今ある形を大きく変えることが求められています。弊社では、農業を魅力的で持続可能な産業にすることで、地方の衰退・地域格差の解決など、新しい社会価値の創造を目指しています。

## 環境制御システム



収穫量を最大化させるためには植物の生理に基づいた環境制御が重要です。そこで、温度や湿度だけでなく光量や二酸化炭素濃度、飽差、施肥量など様々な要素のモニタリング・制御を行い、植物が持つ本来の性能や品質を追求しています。

## 廃液管理システム



一般的な養液栽培では水や液肥は使い捨て、つまり、そのまま廃棄することが多いです。そこで、昨今の社会で望まれている環境配慮を実現するため本施設は廃液を再利用する仕組みを取り入れており、サステイナブルな農業を目指しています。

## きゅうりのツル下ろし栽培



一般にきゅうりは「摘心栽培」と呼ばれる高度な手法で栽培されており、技術継承という観点から長期間の研修が必要です。そこで、本施設では「つるおろし栽培」を導入することで、省力化や技術の標準化を実現し、働きやすい農場を目指しています。

## 再生可能エネルギーの利用



施設園芸にとって、燃料などのランニングコストは常に頭を悩ます課題です。そこで、本施設ではエネルギーの最適化や再生エネルギーの導入を大きな研究テーマとし、将来的には工場の廃棄熱や廃二酸化炭素の再利用技術の確立を目指しています。

## ロボットの開発



近年の少子高齢化社会を鑑みるに労働力の確保は重要な経営課題であり、弊社としてもその課題解決を一つのテーマとして掲げています。そこで、その課題を解決しつつ、経営面にも負荷が減らせるような農業ロボットの開発を目指していきます。

## チャレンジファーム



本格的に新規就農を希望する方や、企業の一事業としての農業を支援します。他にも、副業や自由な働き方を求めている方はもちろん、子育てされている方や障がいがある方などの選択肢として、農業に対するあらゆる「チャレンジ」をサポートします。

# あなたの農業を全力サポート

## 種苗販売 野菜・花卉・果樹の種苗

国内大手種苗会社と提携しており、お客様のご要望や土地の気象、土壌に合わせた品種をご提案いたします。一般に流通しにくい特殊な品種や希少な有機種子もお探しいたします。

## 農業資材

農業に関する様々な資材を取り揃えております。ビニールハウス資材、被覆資材、生産、農機資材、防除、灌水資材、肥料・活力剤・培養土、農業ビニール素材、一般消耗品など各種取り揃えております。

## 農機販売に関する相談

各種農機販売も販売しており、小型耕運機などの小型農機具から出荷に向けた調整機などを取り扱っております。お気軽にご相談ください。

## 施設園芸のご提案

従来の施設園芸システムからスマート施設園芸システムについて、お客様のご要望に合わせた最適な施設園芸のご提案をさせていただきます。

## 農業コンサルティング

農業に関するトータルコーディネイト、コンサルティングをいたします。これから農業を始める方から大規模農場の経営者まで、販路拡大、栽培方法の相談、高付加価値など様々なお悩みについてご相談ください。



Instagram



Facebook



LINE



代表取締役 **橋本 克美**

須賀川市の名産であるキュウリの栽培を通じ、地域の農業を守り、かつ農業は辛い／儲からない／不安定といったネガティブなイメージから脱却させることが使命との想いから、キュウリ栽培の様々な最新研究開発をスタート。